

連続交歓講演会

《人と自然を結ぶ文化の大地》 = 人と庭の未来を開く =

第1回講演会

木を植えるのは 何のため

講師：高野 義武 氏

2018年 2月11日 日

開場：13:10 開演：13:30 (16:30 終了予定)

日比谷コンベンションホール

「森づくり」と
「庭づくり」

「木を植える」という共通点を軸に

《今》の植樹運動から、

地球を取り巻く環境問題までを考える。



連続交歓講演会

《人と自然を結ぶ文化の大地》 = 人と庭の未来を開く =

第 1 回 講演会

「森づくり」と「庭づくり」

「木を植える」という共通点を軸に“今”の植樹運動から、地球を取り巻く環境問題までを考える。

一般社団法人 日本庭園協会は、2018年に創立100周年を迎えます。創立メンバーの一人上原敬二は「学会でも研究機関でもなく、況や政治団体でもなく、利害を超越し、庭園趣味を楽しむ懇親団体」と本協会のビジョンを述べ、庭園・公園・風景など専門家だけでなく幅広い人材を揃えた団体でした。100年後の今、創立当時とは比べようもなくすべてが大きく変化してきました、しかし、自然への畏敬の念や四季の変化を暮らしに取り入れた日本の文化は不変ではないでしょうか。この日本の文化を構成している一つが「庭」ですが、100年を節に新たな価値観を見出すため《人と自然を結ぶ文化の大地》とテーマを掲げて連続講座を開催することになりました。

第1回は、道路の建設に長年携わってきた土木技術者の高野義武氏を講師に開講いたします。高野氏は「沿道住民が納得できる環境保全対策は無いものか」と悩んでいた時、宮脇昭氏（横浜国立大学名誉教授）が唱えた「植樹論」を聞き、「ふるさとの森づくり」を提案実施してきました。高野氏の「森づくり」と私たちの「庭づくり」との共通言語を「木を植える」と捉え、時代の動向に直結した植樹運動を語っていただきます。さらに「庭づくり」に対する既成的価値観を払拭し、新たな価値観を、特に地球を取り巻く環境問題にまで踏み込んでいただきます。

木を植えるのは何のため



講師：高野 義武 氏

1967年生。信州大学工学部土木工学科卒業後建設省（現国土交通省）入省／JICA 専門家としてタイ王国に赴任、現地技術者に道路建設技術を指導／1981年、日本で初のふるさとの森づくりを道路事業に導入／1992年、長野冬季オリンピック施設や関連事業にふるさとの森づくりを導入／2008年、NPO 法人国際ふるさとの森づくり協会設立、理事長に就任、現在に至る。これまでに湘南国際村、東日本大震災被災地等国内外でふるさとの森づくり方法の植樹活動を行い、専門家「植生工学士」（現在133人）を養成してきた。

2018年 2月11日 日

開場：13:10 開演：13:30 (16:30 終了予定)

日比谷コンベンションホール



東京都千代田区日比谷公園1番4号（旧：都立日比谷図書館）

東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2 出口より徒歩約3分
都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7 出口より徒歩約3分
東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」C4 出口より徒歩約3分
JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約10分

一般…4,000円
(日本庭園協会会員は3,000円)

学生…1,000円
※要学生証提示

■ 全席自由

■ 定員200名

定員になり次第締め切ります

■ お申し込み方法

①ウェブサイトから

右のQRコードからお申込ページにアクセスして必要事項を記入し送信してください

②メールから……

gsjtokyou@gmail.com

お名前・枚数・電話番号・チケット送付先住所、学生の方は学校名をご記入の上、メールでお送りください

③電話から…… 03 (6676) 2381 まで



一般社団法人 日本庭園協会

主 催：日本庭園協会 東京都支部
共 催：一般社団法人 日本庭園協会
問合せ：株式会社誠和造園 交歓講演会事務局（担当：ユイ）
メール：gsjtokyou@gmail.com / TEL：03(6676) 2381（誠和造園）



日本庭園協会 東京都支部 ウェブサイト
http://ntk-tokyo.com/
メールアドレス：gsjtokyou@gmail.com